

健康経営により生産性向上！



～健康経営により生産性を向上させる工夫～

①

従業員が疲れた状態にならないために残業時間を減らしたい。それに、年次有給休暇やメンタルヘルス対策などの問題もある。

どれも魅力ある職場づくりのために重要なものですね。

うーむ

②

もちろんだよ。従業員の健康増進は仕事の能率向上、生産性向上にもつながるしね。

最近、従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉える企業が増えています。また、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指すことを「健康経営」と呼び、脚光を浴びています。

何か対策を取らねば

③

健康経営には「心・体・働き方」の情報を健康情報統合データとして一元管理し、健康リスクの要因を見えるようにすることが重要です。そのための労務管理システムを導入しましょう。

やっつけながら

心とはメンタルヘルス、体とは健康診断、働き方とは、労働時間、年休などです。

④

労務管理システムにより、従業員の「心・体・働き方」の状況を把握し、それぞれの労務環境・職場環境・生活環境に応じた予防対策を実施したところ、効果が表れはじめ、従業員の心身の健康維持につながっています。

健康経営が魅力ある職場につながった

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★=★★★★」に該当

業種：製造業 従業員数：55名

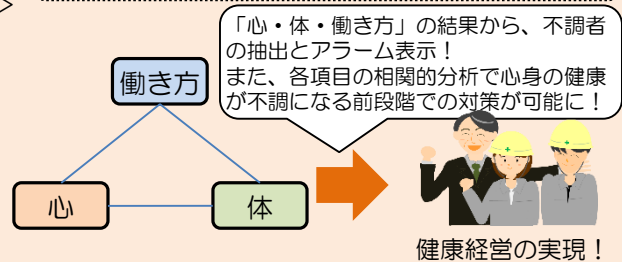
魅力ある職場づくりには従業員の心身の健康維持・増進が必要であり、それを実現して企業の生産性向上を実現する「健康経営」が重要と考え、対策に取り組んだ。

【システム導入費用を助成！】

- 時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
助成率最大 80% 上限額最大 200万円
- ◆助成金等には生産性要件等、一定の要件があります。

<「心・体・働き方」が一体となった労務管理システム導入※>

- 心のケア（ストレスチェック情報）
⇒システム上でストレスチェックが受検でき、過去の推移・集団分析等に活用する。
- 体のケア
⇒過去の健診結果、医師から意見聴取情報などを管理する。
- 働き方のケア
⇒残業時間、年休取得などの労務情報を管理する。



- ・「健康経営」に取り組んだ結果、各労働者の労働生産性が向上するとともに、残業時間が減少し、36協定の上限を引き下げた※。
- ・健康経営優良法人として認定され、企業イメージが向上するとともに求職者からの応募が増加した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【平成31年度厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-552-754

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com